

特集

# 2024年度都道府県予算、6年ぶりマイナス コロナ収束、政策的経費増で積極型に

6

- 2 藻谷浩介の直言
- 4 ニュース&インサイド  
「日比谷野音」の再整備遅れる可能性
- 5 霞が関 底流伏流 (総務省)  
会計年度職員の待遇改善へ
- 34 グローカルインタビュー  
LIFULL創業者・会長 井上 高志氏
- 37 渋沢栄一にみる地方創生 井上 潤氏  
東京に近い炭鉱の必要性説く
- 38 フォーカス  
官民協力で耕す都市型農園
- 42 リポート  
自治体が「証拠に基づく政策形成」推進
- 44 リポート  
宮城県女川町が「町民会議」立ち上げ
- 46 グローバルリポート 徳田 博行氏  
シンガポールでも人気の高いマラソン
- 48 キーパーソン  
農林水産省研究推進課長 藤田 晋吾氏
- 50 自治体財政 改善のヒント 鈴木 文彦氏  
行政コスト計算書を行政評価に活用するには
- 52 イタリアに学ぶ地方創生 島村 菜津氏 (新連載)  
分散型ホテル、被災地の復興から生まれた
- 54 観光地マネジメントの新時代 山田 雄一氏 (新連載)  
マーケティングからマネジメントへ
- 56 こどもまんなか社会へGO! 小石 勝朗氏  
相模原市 休日の一時保育
- 58 地域をデータで可視化する 田鹿 倫基氏 (新連載)  
目標値が実数ではなく率なら批判的にみる
- 60 地域からみた日本の医療介護 浅川 澄一氏 (新連載)  
家族介護導入せず、社会で担う理念
- 62 水インフラの危機 菊池 明敏氏 (新連載)  
水道・下水道収入減少の一途
- 64 大学、地域を拓く 愛媛大学  
地元密着で紙産業のイノベーション探る
- 66 Interview 首長  
三重県松阪市長 竹上 真人氏
- 67 ニュース・ウォッチング
- 72 Book Review/バックステージ



## 〈表紙の写真〉外国人観光客の回帰で築地の場外市場はにぎわいをみせる

新型コロナ禍で激減していたインバウンド（訪日外国人）観光客が戻ってきた。観光庁によると2023年の外国人延べ宿泊者数は1億1434万人泊（22年比492.8%増）で19年比1.1

%減に戻った。東京・築地の場外市場は外国人でごった返す。

ただし回帰は都市部に偏る。外国人延べ宿泊者数は三大都市圏が19年比13.6%増だったが、地方部は同25.9

%減。自治体は24年度当初予算に誘客策を盛り。チャーター便誘致の動きも活発だ。地方の健闘はオーバーツーリズム（観光公害）解消につながる。（文・写真＝紙谷 樹）